

第5次竹原市総合計画「後期基本計画」を策定しました

問い合わせ

企画政策課

☎ 22-0942

計画策定の趣旨

市では、平成21年に策定した総合計画の基本構想（計画期間：平成21～30年度）と、前期基本計画（計画期間：平成21～25年度）に基づき、まちづくりを進めています。

この計画の策定から5年が経ち、後半の5年間を迎えることから、これまでの取組みの点検・評価を行い、本市を取り巻く環境変化等を踏まえ、後期基本計画を策定しました。

6つの挑戦とチャレンジプロジェクト

後期基本計画では、「ふるさと竹原の“強み”を活かした更なる挑戦～人口減少社会に対応した活力ある竹原市をめざして～」をテーマとして、「子どもが夢をもち人が輝くまちづくりへの挑戦」をはじめとした6つの挑戦のもと、各施策を展開していきます。また、これまでに顕在化してきた課題に対応するための施策を「チャレンジプロジェクト」と位置づけ、特に力を入れて進めていきます。

将来像の実現に向けて

この後期基本計画に基づき、引き続き、総合的かつ計画的にまちづくりを推進し、一人ひとりが輝き、豊かさと住みよさを実感することができる竹原市の実現に向けて取り組みます。



計画は、市ホームページへ掲載しています。

第5次総合計画（平成21～30年度）

【基本構想】

<竹原市の将来像>

人・自然・時の豊かさ

『住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら』

－支えあいのふるさとづくり－

<基本目標>

- 守り、活かす自然と歴史文化のまち
- やさしさと安心のまち
- 人が輝き、集う元気なまち
- みんなでつくる竹原の魅力

↓
<まちづくりの展開方向（施策の基軸）>

後期基本計画（平成26～30年度）

ふるさと竹原の“強み”を活かした更なる挑戦

～人口減少社会に対応した活力ある竹原市をめざして～

<6つの挑戦（施策の基軸）>

- 1 子どもが夢をもち人が輝くまちづくりへの挑戦
- 2 人が集まる元気なまちづくりへの挑戦
- 3 健やかで支えあう安心のまちづくりへの挑戦
- 4 竹原のもつ住みよい環境づくりへの挑戦
- 5 安全でしっかりとした都市基盤づくりへの挑戦
- 6 みんなで築くまちづくりへの挑戦

<チャレンジプロジェクトの主な取組>

- 子育て環境の確保・充実
- 将来地域で活躍できる人材を育成する教育環境の確保・充実
- 新たな生涯学習の仕組みづくり
- 更なる企業誘致の推進と雇用の場の安定的な確保
- 農林水産業の活性化
- 地域資源を活かした更なる観光振興
- 医療提供体制の充実
- 保健事業等を活用した健康づくりの推進
- 高齢者、障害者が地域で安心していきいきと暮らし続けるための体制整備
- 町並み保存地区の更なる活用・魅力づくり
- 快適かつ安全な住環境の整備促進
- 人口減少社会に対応したコンパクトなまちづくりの推進
- 地域と一体となった防災体制づくりの推進
- にぎわいとうるおいのある交流拠点としての港湾整備
- 市民が輝く協働のまちづくりの推進
- 市民が気軽に集う活動拠点づくり



防災情報メールサービスへ登録を一市から防災情報を無料で配信—
<http://user-entry.jalertmail.jp/takehara/index.html> (言語を選んで空メールを送信すれば登録完了)

台風災害に備えましょう

9月は、台風による被害が最も発生しやすいシーズンです。これまで以上に洪水や土砂災害、高潮による被害が心配されます。台風に関する情報は、事前にテレビやラジオなどから得ることができます。

台風が近づいてきても、あわてず対処できるよう、日ごろからの備えと点検を心がけて、被害を最小限に抑えましょう。



広島県防災キャラクター タスケ三兄弟

普段から万全の対策を

市では、関係機関と連携して災害に対応しています。より一層の被害の軽減を図るためには、市の防災対策だけでなく、市民のみなさんによる防災活動が不可欠です。

日頃から災害に対する心がけをもって、台風シーズンに備えましょう。

◆家族で防災の話

日頃から家族で高潮・洪水ハザードマップなどを活用して危険箇所や避難場所・避難経路を確認しておきましょう。

◆いざというときのために

市や自主防災組織などで行う防災訓練に参加しましょう。また、緊急時に備えて、貴重品・非常用食品・飲料水・懐中電灯・ラジオなどの避難用品を準備し、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。

◆環境整理をしましょう

側溝や用水路にごみが詰まっていないか、強風で飛ばされそうなものがないか事前に確認しておきましょう。

早めの行動で被害を最小限に

◆気象・防災情報にご注意を

大雨や洪水などの警報・注意報は市町ごとに発表されており、雨量情報や河川水位などの防災情報はインターネット、メール配信でも入手することができます。

こうした災害に関する正しい情報入手し、適切な行動をとることが重要です。

◆早めの避難を

気象情報に留意し、雨の降り方や周りの状況に応じて早めに自主避難するとともに、市からの避難勧告・避難指示があったときは、安全な経路で避難場所にすぐに避難してください。天候が荒れてからは、移動も困難となります。特にお年寄りや子どもがいる家庭は、早い段階から避難するようにしましょう。

問い合わせ

総務課行政係
 ☎ 22-7711



テレビ・ラジオ・インターネットなどで大雨、台風などの情報を確認しましょう

広島県防災ウェブ

気象情報・土砂災害や洪水の危険箇所図など

(パソコン) <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/>

(携帯電話) <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/i/>

竹原市ホームページ

緊急避難場所や高潮・洪水ハザードマップなど

http://www.city.takehara.lg.jp/soumu/bousai/bousai_m.jsp

土砂災害危険区域図の情報

<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/agree.aspx>

雨量・河川水位情報

☎ 082-288-3050 (自動音声)

広島県防災情報メール通知サービスの登録

気象情報や雨量、水位などの情報

<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp>

<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/kikikanri/pc>

(音声読み上げソフトに対応)

被災者義援金を受け付けています。

広島市内における豪雨災害により被災された方々を支援するため、義援金の受付を行っています。

期間 8月22日(金)から

受付方法

次の場所に募金箱を設置しています。

- ・竹原市役所 1階ロビー
- ・忠海支所
- ・吉名出張所
- ・荘野出張所

義援金の取扱い

義援金は、竹原市から日本赤十字社を通じて広島市へ送金します。

※義援金のみの受付とし、救援物資の受付は行いません。

問い合わせ

総務課行政係 ☎ 22-7719

税金は期限内に納付しましょう

問い合わせ

税務課 ☎ 22-7732

税金の種類

- 国に納める税金…消費税・所得税・法人税・相続税・贈与税・酒税など
- 県に納める税金…県民税（個人・法人など）・事業税（個人・法人）・不動産取得税・自動車税など
- 市に納める税金…市民税（個人・法人）・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税など

税金を期限内に納めないと…

延滞税（延滞金）がかかります

納期限までに完納されない場合、原則として法定納期限の翌日から完納するまでの日数に応じて計算した延滞税（延滞金）を納付しなければなりません。

●国税（延滞税）

納期の翌日から完納する2か月は2.9%（※）、以降9.2%

●県・市税（延滞金）

納期の翌日から完納する1か月は2.9%（※）、以降9.2%

※延滞税・延滞金の率は、毎年変動します。

納税証明書が発行されない場合があります

●国税

期限内に納付していない場合、「未納の税額がないこと」を証明する納税証明書（※③）は、発行できません。

※納税証明書は、次の4種類あります。

- ①納付すべき税額、納付した税額及び未納税額等の証明
- ②所得全額の証明
- ③未納の税額がないことの証明
- ④滞納処分を受けたことがないことの証明

●県・市税

滞納のない証明は発行できません。

滞納処分を受ける場合があります

督促状が送付されてもなお納付されない場合には、財産の差押えなど、法律に定められた強制的な徴収手続を行うことになります。

納税の緩和制度

災害や病気などによって、一時に納付することができない人のために、納税の緩和制度がありますので、税務署や市役所等にご相談ください。

納税についての相談

随時相談を受け付けていますので、徴収担当者までお問い合わせください。

問い合わせ

【国税】竹原税務署 ☎ 22-0506（直通）

【県税】西部県税事務所東広島分室

☎ 082-422-6911（代表）

【市税】税務課収納係 ☎ 22-7732

家屋の取り壊しなどをした人へ

家屋を取り壊した場合や、土地・家屋の利用状況に変更があった場合、法務局の建物登記簿に登録されていない家屋（未登記家屋）を所有権移転（売買・相続・贈与等）した場合には、その旨を届け出てください。

問い合わせ

税務課資産税係 ☎ 22-7732

◆休日納税相談窓口を開設します

市税納税相談のため、休日納税相談窓口を開設します。

何らかの事情で納税が難しい場合は相談を受け付けますので、ご利用ください。

日時 9月28日（日） 9時～17時

◆夜間窓口も利用できます

事前に連絡をしていただければ、税金に関する相談を受け付けますので、ご利用ください。

場所 税務課（市役所本庁舎1階）

利用時間 平日の20時まで（要相談）

問い合わせ

税務課収納係

☎ 22-7732



おめでとうございます

広島県学校給食表彰！



8月11日、たけはら美術館文化創造ホールで平成26年度広島県学校給食研究大会が開催され、学校給食の普及・充実を図るため、優れた成果をあげてきた学校等が表彰されました。

竹原市からは、校内の食育推進体制を整え、学校給食を教材とした効果的な指導や組織的な給食指導の研究を推進したことが評価され、大乘小学校が表彰されました。

祝 全国大会出場（敬称略・順不同）

市では、県大会規模の予選会を経て全国大会に出場する人に参加経費の一部を激励金として助成する制度を設けています。

問い合わせ 文化生涯学習室 ☎ 22-7757

第45回少林寺流全国空手道選手権大会 （8月3日 福岡県）

黒川 祐一、黒川 瑞生（錬心館広島地区本部）
adidas CUP 2014年度 第29回日本クラブユース
サッカー選手権（U-15）大会

（8月15日～24日 北海道）

裏崎 宏河、寄能 啓吾、岡野 大貴（サンフレック
チェびんご Jr. ユースFC）

JAPAN CUP 2014 チアリーディング日本選手権大 会（8月22日～24日 東京都）

岡田 弥実（県立広島国泰寺高等学校）

ねんりんピック栃木2014 剣道交流大会

（10月4日～6日 栃木県）

松木 雅文（港町）、小櫻 力雄（竹原町）

毎月第一土曜日は「ひろしま環境の日」



な生活してみませんか？

食から環境を考える

残暑厳しい9月ですが、そろそろ秋の味覚を楽しめる時期です。そこで、9月の実践行動は「食から環境を考える」です。

食材の選び方

●旬の食材のすすめ

旬の食材は、季節外れの食材に比べて、環境への負荷が小さく安全です。ハウス栽培の野菜や果物は、ガスや電気などのエネルギーを大量に消費して作られているのに対し、旬の食材は、自然の営みに従って育つので、省エネであるだけでなく、薬品・人工肥料・人工飼料などの使用も少なく、済み、安全性が高いと言えます。

●地産地消のすすめ

食べ物に限らず全ての製品は生産地から販売地までさまざまな輸送手段で運ばれてきます。外国から輸入した物は、市内で生産した物より、輸送に多くのエネルギーを必要とし、多くのCO2を発生させます。地産地消は地球環境の保全に一役買うことにもつながります。

問い合わせ

まちづくり推進課生活環境係

☎ 22-2279



エコのコツ

●買い物・保管編

- ・エコバックを持参し、レジ袋はもらわない。
- ・冷蔵庫の中身を把握し、食べ残しや賞味期限切れを無くす。

●料理編

- ・煮物料理では、落としブタを利用して熱を伝わりやすくする。
- ・ポットの保温機能や炊飯器の夜間の保温機能を使わない。お湯はその都度沸かし、料理はレンジで温め直した方が省エネです。

●後片付け編（ゴミの減量化！）

- ・油物などベタついた食器や調理器具はペーパータオルなどで拭いてから洗う。
- ・生ゴミは水分をしっかりと切って捨てる。
- ・生ゴミ処理機を使って、ゴミの減量化を行う。（電動生ゴミ処理容器購入補助制度があります。）

最後に、家族一緒に食事をとることで、料理を温め直す必要もなく、省エネにもつながります。家族そろっての食事で省エネと家族団らんにつなげましょう。